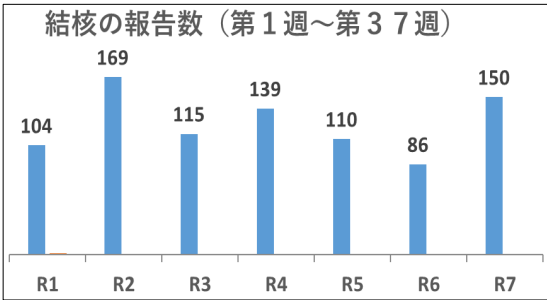


熊本県感染症情報（第37週：9/8～9/14）

結核に注意しましょう

- 今週の報告数は3件で、今年の累計は150件となりました。令和元年～令和6年の同時期と比べると、報告数が多く、注意が必要です。
- 咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
- 厚生労働省では、9月24日～30日を「結核・呼吸器感染症予防週間」と定め、結核と呼吸器感染症に関する正しい知識の普及啓発に取り組んでいます。
- また、8月1日から12月31日まで、結核予防会が「複十字シール運動（※）」を行っていますので、ぜひ御協力をお願いします。※結核のない世界をつくる運動
- 詳しくは、熊本県ホームページやリーフレットを御覧ください。



【参考】9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間です
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/184832.html>



インフルエンザの流行期に入りました

- 今週のインフルエンザの報告数は93件（一定点あたり1.29）で、前週（第36週）から40件の増加しました。一定点あたりが、流行開始の目安とされている1.00を上回ったことから、インフルエンザが流行期に入ったと考えられます。
- 「定期的な換気」「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」などの基本的な感染対策を徹底し、感染を予防しましょう。

1 定点把握対象疾患

※県内144定点医療機関からの報告数：9/8～9/14

定点	No.	疾患名	今週	前週
急性呼吸器感染症	72	1 インフルエンザ	↑ 93	53
		2 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）	755	857
		3 急性呼吸器感染症（ARI）	↑ 3,885	3,882
小児科	48	4 RSウイルス感染症	30	33
		5 咽頭結膜熱	↑ 7	5
		6 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	42
		7 感染性胃腸炎	280	285
		8 水痘	7	7
		9 手足口病	15	16
		10 伝染性紅斑（リンゴ病）	106	117

定点	No.	疾患名	今週	前週
小児科	48	11 突発性発しん	25	31
		12 ヘルパンギーナ	↑ 15	10
		13 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	↑ 4	2
眼科	9	14 急性出血性結膜炎	0	0
		15 流行性角結膜炎（はやり目）	8	11
基幹	15	16 細菌性髄膜炎	0	1
		17 無菌性髄膜炎	0	1
		18 マイコプラズマ肺炎	↑ 22	18
		19 クラミジア肺炎	0	0
		20 感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0

※定点の右欄は、定点医療機関数。

【報告数の多い疾患】

※地区別：定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

	疾患名	今週	前週	地区別			年齢別		
				1	2	3			
①	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	755件	857件	有明	八代	人吉	10-14歳	115件	15.2%
②	感染性胃腸炎	280件	285件	有明	宇城	山鹿	10-14歳	41件	14.6%
③	伝染性紅斑(リンゴ病)	106件	117件	宇城	菊池	熊本	4歳	22件	20.8%

警報・注意報レベルの基準値（国の基準） 20180926 時点

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

長引いた 咳に結核 疑って 早い受診につなげよう

1年間で(2024年)

新登録
患者数

10,051人

死亡者数
(概数)

1,461人

早期発見

結核



せき・たんが2週間以上続いたり、
微熱や体のだるさが続く場合は、
早めに医療機関を受診しましょう。

予防

呼吸器感染症



換気、手洗い・手指消毒などの
基本的な感染対策が有効です。

また、感染予防として
マスクの着用が効果的です。

インフルエンザ
新型コロナウイルス
ウイルス感染症
細菌性肺炎など

手洗いマスク
習慣づけて
防ごう呼吸器感染症

主催

後援



結核・呼吸器感染症に関する5つのQ&A

結核

Q1 結核はどうやってうつるの？

結核が進行すると、咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌を含んだ飛沫が飛び散るようになります。その結核菌を吸い込むことにより周りの人に感染が広がります(空気感染)。

結核の症状(咳、たん、微熱、体のだるさなど)には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

Q2 普段から気を付けることは？

定期的に、胸部エックス線検査を含む健康診断を受けることが重要です。結核を発症しても、早期に見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。

Q3 結核は治療すれば治るの？

結核は通常、薬(複数の抗結核薬等)を医師の指示どおりに飲むことで治療できます。標準的な治療期間は6か月～9か月です。治療途中で薬を飲むのをやめてしまったり、指示どおりに薬を飲まなかったりすると、結核菌が薬に対して抵抗力(耐性)を持ってしまい、薬の効かない結核菌(耐性菌)になってしまう可能性があります。医師の指示を守って、定められた期間きちんと薬を飲み続けることが最も重要です。

Q4 呼吸器感染症にはどんなものがあるの？

新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ、RSウイルス感染症、細菌性肺炎などがあります。呼吸器感染症の多くは、感染した人が咳やくしゃみをすることで飛んだ病原体を含む飛沫を吸い込むことで感染します。

Q5 呼吸器感染症はどうやって予防すればいいの？

呼吸器感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗いましょう。また、感染を拡げないために、咳やくしゃみをするときにはマスク、ティッシュ、ハンカチ、袖などで鼻と口を覆いましょう。

また、新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザ、肺炎球菌感染症のワクチンについては、症状が重くなりやすい高齢の方や一定の基礎疾患(持病)のある方を対象に定期接種を実施しています。定期接種の詳細については、お住まいの市区町村にご確認ください。

呼吸器感染症

主催

後援



結核のない世界を目指して

Towards
a TB-free world!

活動の輪を、
みんなで広げよう!

たすけあインコ

シールちゃん

複十字シール運動
イメージキャラクター
シールぼうや

複十字シールには、
健康を願うメッセージが
込められています!

複十字シール運動

8/1^金-12/31^水

複十字シール運動は、結核のない世界をつくる運動です。
その実現のために募金活動と普及啓発活動を行っています。
(募金は随時受け付けています)



世界共通の
結核予防運動の
シンボルです

【主催】公益財団法人結核予防会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12

【後援】厚生労働省／文部科学省／

公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会

🔍 複十字シール

下記までお気軽にご連絡ください。

公益財団法人結核予防会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12

☎ 0120-416864

(事業部募金推進課)



<https://www.jatahq.org>



公式X(旧Twitter)

【定点把握対象疾患の推移(過去7週)】

報告期間	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	第37週	第34週	第35週	第36週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	7/21～ 7/27	7/28～8/3	8/4～8/10	8/11～ 8/17	8/18～ 8/24	8/25～ 8/31	9/1～9/7	9/8～9/14	8/18～ 8/24	8/25～ 8/31	9/1～9/7
インフルエンザ	5	12	9	5	15	21	53	93	1,183	1,347	1,949
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	0.07	0.17	0.13	0.07	0.21	0.30	0.74	1.29	0.31	0.35	0.50
	565	690	776	600	906	901	857	755	33,275	32,197	31,329
	7.85	9.58	10.78	8.33	12.76	12.69	11.90	10.49	8.73	8.37	8.12
急性呼吸器感染症 (ARI)	3,299	3,639	3,804	2,456	3,422	3,544	3,882	3,885	180,714	191,135	207,429
	45.82	50.54	52.83	34.11	48.20	49.92	53.92	53.96	47.57	49.75	53.92
RSウイルス感染症	6	7	10	11	14	30	33	30	1,790	3,013	3,896
	0.13	0.15	0.21	0.23	0.30	0.64	0.69	0.63	0.77	1.28	1.66
咽頭結膜熱	11	13	6	10	6	9	5	7	749	589	736
	0.23	0.27	0.13	0.21	0.13	0.19	0.10	0.15	0.32	0.25	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	34	37	49	20	42	40	42	37	3,096	3,695	4,109
	0.71	0.77	1.02	0.42	0.89	0.85	0.88	0.77	1.34	1.58	1.75
感染性胃腸炎	181	226	260	105	222	215	285	280	9,469	10,159	10,963
	3.77	4.71	5.42	2.19	4.72	4.57	5.94	5.83	4.08	4.33	4.66
水 痘	17	8	13	7	21	6	7	7	604	457	509
	0.35	0.17	0.27	0.15	0.45	0.13	0.15	0.15	0.26	0.19	0.22
手足口病	15	13	19	7	11	14	16	15	1,063	1,199	1,337
	0.31	0.27	0.40	0.15	0.23	0.30	0.33	0.31	0.46	0.51	0.57
伝染性紅斑(リンゴ病)	77	84	76	57	99	125	117	106	4,809	4,754	4,323
	1.60	1.75	1.58	1.19	2.11	2.66	2.44	2.21	2.07	2.03	1.84
突発性発しん	30	21	32	18	35	17	31	25	778	771	816
	0.63	0.44	0.67	0.38	0.74	0.36	0.65	0.52	0.34	0.33	0.35
ヘルパンギーナ	144	152	73	35	24	10	10	15	2,243	2,788	2,464
	3.00	3.17	1.52	0.73	0.51	0.21	0.21	0.31	0.97	1.19	1.05
流行性耳下腺炎	1	3	1	0	0	3	2	4	86	112	88
	0.02	0.06	0.02	0.00	0.00	0.06	0.04	0.08	0.04	0.05	0.04
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	9	10	10
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
流行性角結膜炎	17	10	6	8	13	14	11	8	793	754	761
	1.89	1.11	0.75	0.89	1.44	1.56	1.22	0.89	1.14	1.08	1.09
細菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	0	1	0	14	6	12
	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.03	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	0	0	1	1	1	0	1	0	33	32	29
	0.00	0.00	0.07	0.07	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.07	0.06
マイコプラズマ肺炎	26	24	29	17	23	25	18	22	472	504	467
	1.73	1.60	1.93	1.13	1.53	1.67	1.20	1.47	0.98	1.05	0.97
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	1
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】 【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

(※全国の流行状況の情報還元に時間差があるため、全国の情報1週間までの内容になります。)

なし 伝染性紅斑(リンゴ病) : 熊本市、菊池、宇城、天草

2 全数把握対象疾患

	疾患名	今週	R7累計
2類感染症	結核	3	150
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	57
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	24
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	39
	梅毒	4	138
	百日咳	12	897

※当該週以外の週で、報告遅れや取下げがあるため、R7累計報告数は増減します。

報告があった疾患のみ記載しています。

3 病原体検査情報

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2024/25シーズン(R6.9/2～)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	3件	0件	1件	0件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(R6.12/30～)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	ハラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
21件 (11件)	3件 (0件)	8件 (6件)	6件 (0件)	4件 (0件)	2件 (0件)
アデノウイルス	その他				
11件 (0件)	6件 (0件)				

(※カッコ内は昨シーズン累計)

○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(R6.12/30～)からの累計

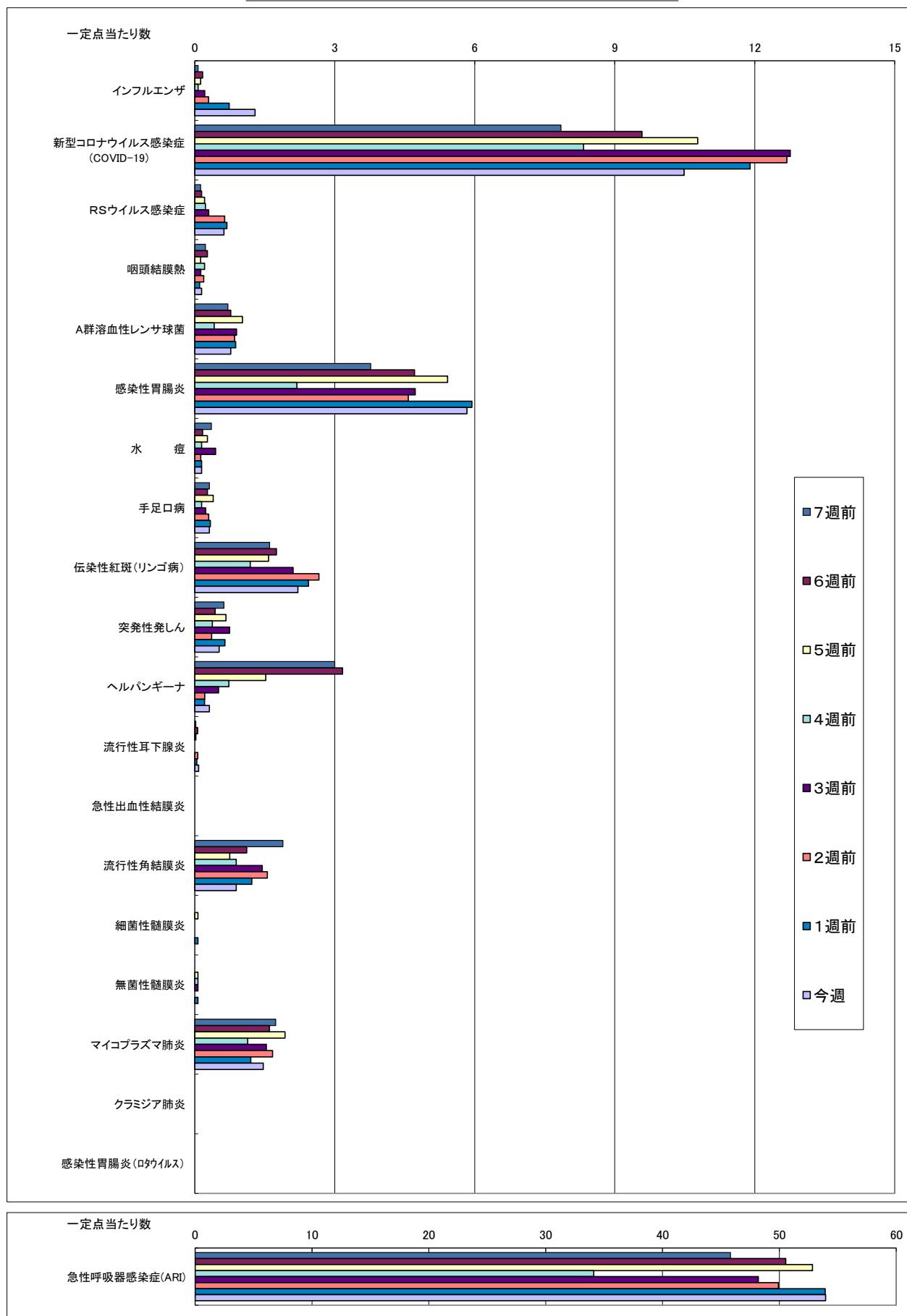
ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (1件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)

(※カッコ内は昨シーズン累計)

【週報に関するお問い合わせ先】

健康危機管理課 感染症対策班 直通電話:096-333-2240 (内33154)

一定点当たり週別発生状況の推移



<令和7年第37週>
保健所別発生状況（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

令和7年9月18日

	保健所名	インフルエンザ	新型コロナ ウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑 (リンゴ病)	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	16	193	1,363	19	2	16	104	3	12	42	12	4	0	0	5	0	0	18	0	0
2	山鹿保健所	0	7	44	3	0	3	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
3	菊池保健所	1	70	562	1	1	6	16	2	1	18	5	1	1	0	2	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	6	23	61	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	6	53	263	0	0	0	18	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	48	100	401	1	0	2	14	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	2	14	92	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	0	58	305	0	1	3	13	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9	有明保健所	0	131	580	1	1	5	62	1	0	6	3	6	2	0	1	0	0	2	0	0
10	宇城保健所	13	53	119	5	2	1	34	0	0	27	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	1	53	95	0	0	0	2	0	1	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	93	755	3,885	30	7	37	280	7	15	106	25	15	4	0	8	0	0	22	0	0

保健所別 一定点当り患者報告数（急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点）

	保健所名	インフルエンザ	新型コロナ ウイルス感染症 (COVID-19)	急性呼吸器 感染症 (ARI)	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑 (リンゴ病)	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.67	8.04	56.79	1.27	0.13	1.07	6.93	0.20	0.80	2.80	0.80	0.27	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	3.60	0.00	0.00
2	山鹿保健所	0.00	3.50	22.00	1.50	0.00	1.50	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	－	－	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	0.14	10.00	80.29	0.20	0.20	1.20	3.20	0.40	0.20	3.60	1.00	0.20	0.20	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	2.00	7.67	20.33	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	－	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	1.20	10.60	52.60	0.00	0.00	0.00	6.00	0.33	0.33	0.33	0.00	0.00	0.33	－	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	6.86	14.29	57.29	0.25	0.00	0.50	3.50	0.00	0.00	1.25	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	1.00	7.00	46.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	－	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	11.60	61.00	0.00	0.33	1.00	4.33	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	－	－	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	18.71	82.86	0.20	0.20	1.00	12.40	0.20	0.00	1.20	0.60	1.20	0.40	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	2.60	10.60	23.80	1.25	0.50	0.25	8.50	0.00	0.00	6.75	0.75	0.00	0.00	－	－	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.20	10.60	19.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.25	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	1.29	10.49	53.96	0.63	0.15	0.77	5.83	0.15	0.31	2.21	0.52	0.31	0.08	0.00	0.89	0.00	0.00	1.47	0.00	0.00

年齢別発生状況(急性呼吸器感染症・小児科・眼科・基幹定点)

令和7年第37週

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80歳 以上
インフルエンザ	93	1	1	0	2	1	0	5	7	9	14	4	31	4	1	2	7	1	2	1	0
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	755	8	19	19	9	10	13	18	18	17	21	21	115	49	48	64	73	56	50	62	65

急性呼吸器感染症定点 年齢区分	合計	0歳	1～4 歳	5～9 歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
急性呼吸器感染症(ARI)	3,885	208	1,357	867	381	135	121	172	143	102	116	130	153

小児科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20歳 以上
RSウイルス感染症	30	4	7	12	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	7	0	0	1	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0
A群溶連菌咽頭炎	37	0	0	0	2	3	12	4	4	4	4	0	4	0	0
感染性胃腸炎	280	7	9	33	34	24	19	16	9	18	13	15	41	8	34
水痘	7	1	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0
手足口病	15	1	0	6	3	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0
伝染性紅斑	106	0	0	7	8	18	22	15	15	10	2	4	4	0	1
突発性発疹	25	0	4	15	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	15	0	2	1	3	1	3	1	2	0	1	0	1	0	0
流行性耳下腺炎	4	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0

眼科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	8	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0

基幹定点年齢区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-24 歳	25-29 歳	30-34 歳	35-39 歳	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	22	0	6	11	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について(第37週:9/8 ～9/14)

令和7年(2025年)9月18日(木)
熊本県 健康危機管理課

1 学級閉鎖について

No	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 /学年の総組数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1	西原村	西原中学校	休校	—	—	1	—	—	197	36	36	9月8日	～	9月9日	
2	阿蘇市	一の宮中学校	学級	3	2/4	—	—	2	31	10	10	9月9日	～	9月12日	3-2、知的学級
3	氷川町	竜北東小学校	学年	3	—	—	1	—	23	8	7	9月9日	～	9月11日	
4	八代市	八千把小学校	学級	1	1/6	—	—	1	35	9	9	9月9日	～	9月10日	1-1
5	熊本市	清水中学校	学級	1	1/6	—	—	1	29	8	7	9月12日	～	9月15日	1-3
			—	—	—	1	1	4	315	71	69				

2 学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況（2025～2026シーズン）

期間		第36週 (9/1～9/7)	第37週 (9/8～9/14)	合計
合計（人数）		22	69	91
保健所別	熊本市	0	7	7
	有明	0	0	0
	山鹿	0	0	0
	菊池	0	0	0
	御船	0	0	0
	阿蘇	22	46	68
	宇城	0	0	0
	八代	0	16	16
	水俣	0	0	0
	人吉	0	0	0
	天草	0	0	0
昨年同期		0	0	0

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに掲載しております（毎週更新）。

本書の情報はあくまで速報値です。

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・できる限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。